

山梨の地場産品を知る3日間！

「秋の山梨県地場産業まつり開催」

ACTIVE KUMIAI



開会式のテープカット

山梨県地場産業センター販売協同組合(井上善展理事長)、山梨県地場産業まつり実行委員会及び勸山梨県甲府・国中地域地場産業振興センターは、去る9月15日から17日までの3日間、山梨県地場産業センター「かいてらす」において「秋の山梨県地場産業まつり」を開催した。開催期間中は、「かいてらす」内の各フロアにて様々なイベントが開催された。

1階フロアでは「ご愛顧感謝セール」と題して、日頃販売しているジュエリーが全品20%割引、印伝・菓子等が10%割引と山梨の物産を低価格で販売された。また、使い古したジュエリーを新品同様の輝きによりみがえらす「ジュエリーリフレッシュコーナー」や新鮮な野菜や果物を販売するコーナーなども人気だった。

2階フロアでは「やまなし伝統工芸品まつり」が開催された。会場では、甲州貴石細工、甲州印伝、西嶋手漉和紙等、山梨が誇る12の伝統工芸品が一同に展示された。この展示は、県外の方のみならず、県内の方々も多く足を止め、多くの方の関心を集めていた。

3階フロアでは「名品・特産品大集合!!地場産業フェア」と題して、山梨県内の特産品であるニットやワイン、生湯葉、南部茶等が販売された。また、県外からも新潟県燕三条地域の金物やキッチングッズ、埼玉県秩父地域の狭山茶や豚の味噌漬け等が販売された。

さらに屋外には、塩味がやみつきになる「富士川やきそば」、郡内地域の名物「吉田のうどん」、食べ比べができる「宇都宮餃子」と「浜松餃子」等の屋台が登場し、来場者の方々の舌をうならせていた。



3階フロアでは、ニット、ワイン、生湯葉、南部茶などを販売